デジタル粉じん計

DIGITAL DUST INDICATOR SERIES





























デジタル粉じん計

屋外用

屋外設置・常時監視に対応しているため 敷地境界などの粉じんモニタリング用途に

屋外用粉じんモニター FLD-1型



ビル管理測定に必要な機能に特化

デジタル粉じん計 LD-3S型



データロギング・タイマー測定などの機能を搭載し、 ポンプ吸引式で安定した測定が可能

デジタル粉じん計 LD-5R型



屋 -内-----用 その他粉

ん試験

建築物衛生(ビ

ル菅

デジタル粉じん計のベーシックタイプ

デジタル粉じん計 LD-3K2型



作業環境

高濃度環境向け

高濃度用デジタル粉じん計 LD-5D型



個人ばく露測定を想定しており 小型·軽量で携帯が可能

デジタル粉じん計 LD-6N2型



利用用途場面/仕様

品里 二十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	里 を	080040-63 FLD-1 0.001mg/m³ 0.001 ~ 100mg/m³	建築物衛生 080000-45 LD-3S	ではい管理) その他粉し 080000-73 LD-5R 光散記 1 CPM=0.	作業 680000-41 LD-3K2 見方式	080000-5 LD-5D	080170-22 LD-6N2
型式 形状 即 則標定準粒 度子 四子 度式 即吸引 原子 医式	型 そに対して) 引 そに対して) き	0.001mg/m³	080000-45	その他粉U 080000-73 LD-5R 光散記 1CPM=0.	080000-41 LD-3K2	080000-5 LD-5D	
型式 形状 即 則標定準粒 度子 四子 度式 即吸引 原子 医式	型 そに対して) 引 そに対して) き	0.001mg/m³		080000-73 LD-5R 光散記 1CPM=0.	080000-41 LD-3K2	080000-5 LD-5D	
型式 形状 測定原理 度子 測標準粒 関標定準 開定準 開発 開発 現標 現際 現代 現代 現代 現代 現代 現代 現代 現代 現代	型 そに対して) 引 そに対して) き	0.001mg/m³		080000-73 LD-5R 光散記 1CPM=0.	080000-41 LD-3K2	LD-5D	
型式 形状 測定原理 度子 測標準粒 関標定準 開定準 開発 開発 現標 現際 現代 現代 現代 現代 現代 現代 現代 現代 現代	型 そに対して) 引 そに対して) き	0.001mg/m³		LD-5R 光散記 1CPM=0.	LD-3K2 ID-3K2	LD-5D	
形状 測定原理 腹层 標準 粒 足 原 健 原 健 医 性 人 原 理 以 標 定 维 知 足 原 重 取 另 引 死 更 定 , 即 定 重 取 另 引 死 引 更 定 有 更 成 可 取 另 引 死 引 更 不 更 , 更 不 更 不 更 不 更 不 更 不 更 不 更 不 更 不	を 子に対して) 目 子に対して) を た	0.001mg/m³ 0.001 ~ 100mg/m³		光散2 1 CPM=0.	見方式		
測定感度 (標準粒子) 測定範囲 (標準粒子) 測定精度 吸引方式	を 子に対して) 目 子に対して) を た	0.001 ~ 100mg/m ³		1 CPM=0.		1004	
(標準粒子) 測定範囲 (標準粒子) 測定精度 吸引方式	子に対して) 目 子に対して) ま	0.001 ~ 100mg/m ³			.001 mg/m³	1004	
(標準粒子) 測定精度 吸引方式	子に対して) を た	-				1CPM=0.01mg/m ³	1CPM=0.001mg/m
吸引方式	Č	ポンプ			1 Omg/m³	0.01~100mg/m ³	0.001~100mg/m ³
		1112 2	ファン	±10% (較正) ポンプ	粒子に対して) ファン	ポンプ	ファン
		DC 0-1V、4-20mA 出カインピーダンス 100Ω、許容 負荷抵抗 500Ω 出力項目:粉じん濃度 のみ(瞬時値)		DC 0-1V 出力インピーダンス100Ω、 3レンジ選択可能 ①AUT0 0~1000/1000~10000CPM:各0-1V ②固定 0~1000CPM:0-1V ③固定 0~10000CPM:0-1V			_
出力	パルス	-	_	1COUNT: 1パルス 無電圧パルス出力: オーブンコレクタ 耐電圧: DC12V max パルス幅: 2.5ms	1 COUNT: 1パリ 無電圧パルス出力 耐電圧: DC12V パルス幅: 0.6ms	: オープンコレクタ max	1COUNT: 1パルス 無電圧パルス出力: オーブンコレクタ 耐電圧: DC12V max パルス幅: 2.5ms
7	アラーム	次の中から1項目選択: 1.粉じん濃度(平均値) 2.粉じん濃度(瞬時値) 3.各種エラー オーブンコレクター出力 (最大DC24V、0.04A)			-		粉じん濃度(瞬時値) オープンコレクター出力 (最大DC12V、0.01A)
દ	シリアル	USB, RS-485		USB	USB, RS-232C USB, RS-23		USB
データロギ	ギング機能	周期:1~99分 保存点数:9999点	_	周期:1秒~60分59秒 保存点数:60,000点	周期:1秒~99分59秒 保存点数:63,488点		周期:1秒~99分60秒 保存点数:40,000点
専用通信ソフト電源		AC100V 0.5A	・単3アルカリ乾電池× 4本 使用動作時間: 約 10時間 ・ACアダプター(オブション) AC100V	オプション - 単3アルカリ乾電池× 6本 使用動作時間 約10時間 - ACアダプター: (AC100V)	・単3アルカリ乾電池× 8本使用動作時間 約 24時間 ・ACアダプター:(AC100V) ・ニッケル水素電池パック (オプション) 約12時間使用可能		・内蔵ニッケル水素電池 電池駆動時間・約10時間・ACアダプター:(AC100V ・USB電源(mini B)
使用環境		温度:0~40℃ 湿度:10~90%rh (結露がないこと)		湿度	温度:0~40℃ ::5~90%rh(結露がないる	こと)	
寸法		400(W)×200(D)× 860(H)mm (突起部除く)	135(W)×68.4(D) ×92(H)mm (ゴム足含む、他突起部 除く)	184(W)×68(D)× 109.5(H)mm (突起部除く)	185(W)×69(D)× 105(H)mm (突起部除く)	245(W)×90(D) ×190(H)mm (突起部除<)	検出部:100(W)×37(D ×72(採気口取付時)mn 操作部:70(W)×35(D ×105(H)mm (突起部除<)
質量		約14kg	約0.8kg(電池含む)	約1.1kg(電池含む)	約1.4kg(電池含む)	約2.88kg(電池含む)	約0.5kg(検出部、中継 ケーブル、操作部)
付属品		電源コード フィルターホルダー 操作部扉用鍵	単3乾電池×4本 ソフトケース	ACアダプター 単3乾電池×6本 肩掛ベルト	肩掛けベルト ACアダプター 三脚用アダプタ 単3乾電池×8本 ソフト付通信ケーブル(USB)	肩掛けベルト ACアダプター 単2乾電池×8本 ソフト付通信ケーブル(USB)	ACアダプター(AC駆動/充電標準散乱板兼ゼロフィルタ- LD-6N2/6N専用通信/フトウェ: USBケーブル(A-miniB Type ソフトケース(操作部収納用 クリップ3コ
価格¥		760,000	230,000	320,000	335,000	490,000	375,000

(公財)日本建築衛生管理教育センター新品較正費

品目コード	_	080000-4518	080000-7218	_	_	_
価格¥	I	28,000	28,000	_	I	_

(公社)日本作業環境測定協会新品較正費

品目コード	-	_	080000-7219	080000-4019	080000-5019	080170-2219
価格¥	I		28,000	28,000	28,000	28,000

[※]ビル管理測定の場合は日本建築衛生管理教育センター較正、作業環境測定の場合は、日本作業環境測定協会較正をお勧めします。



■ 連続測定に適した吸引ポンプ

通常のポータブル式粉じん計より稼働時間が大幅に長い約10,000時間※の吸引ポン プ搭載により、連続での計測に適した粉じん計です。

10,000時間 = 約416日 = 約1年2ヶ月

※:目安となります

■ 屋外設置に対応

粉じんの検出部と接続部をキャビネットに収めることで、屋外の環境でも測定が行え る粉じん計です。

■ 除湿機能で屋外で安定した測定

吸引経路に除湿用のヒーターを設けることで、霧などの影響による測定値の上昇を 軽減することができます。

■ 簡易的なPM2.5の計測

サイクロン方式の分粒装置を取り付けることで、最短1分間隔での計測が 可能。知りたい"今"のPM2.5数値の確認が可能になります。(オプション)

■ 気象計で風向・風速も同時測定

粉じん量と風向・風速を同時に測定することで、気象の影響を受けやすい 屋外での浮遊粉じんの挙動の追求に役立ちます。(オプション)







LD-3S型

屋外用

屋内用

建築物衛生

建築物衛生 作業環境 その他粉じん試験等



■ 小型·軽量化

内部構造の見直しにより従来のファン吸引式粉じん計に比べ大幅な小型・軽量化ができました。

■ 簡単操作

建築物衛生に関する粉じん測定に使用す る粉じん計として、ボタン二つで操作が 簡単になりました。

■ 見やすいディスプレイ

カラー液晶ディスプレイの搭載により視認 性が向上しました。



試料空気経路 標準散乱板 フィルター 散乱板, ファンモーター 表示器・スイッチ 出力

ブロックダイヤグラム

作業環境 その他粉じん試験等



.D-5R型

■ 従来器に比べ大幅小型化

従来のポンプ吸引式モデルのLD-5型に比べ大幅に小型化し、ファン吸引式粉じ ん計と同じサイズになりました。

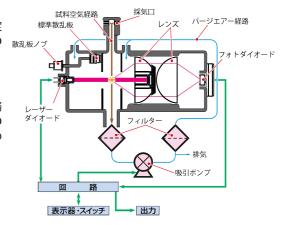
屋外用 屋内用



高性能吸引ポンプを搭載し、吸引流量を安定 化させていますので、採気口をオプションの 散乱板 PM2.5/PM4サイクロンに変換することで、 PM2.5/PM4の測定も可能になります。

■ 漏洩監視に

アスベスト除去工事における漏洩監視が義務 化されています。本機種は集じん、排気装置の 粉じんが漏洩していないことを確認するため に使用できます。



ブロックダイヤグラム



0:00:30

液晶画面



■ 吸引ファンによる静音性

ファンで吸引を行うことで、ポンプ式の粉じ ん計より静音性に優れています。

■ バッテリー対応

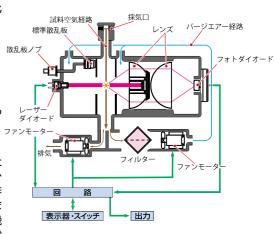
オプションのバッテリーパックを使用することで、 乾電池の交換消費を削減することが可能です。

■ 変わらぬ操作性

15年以上のロングセラー品のため、変わら ぬ操作性で長年で使用いただいています。

■ 各種粉じん試験に対する利便性

吸引空気をほぼそのまま排気する構造のた め、試験環境内の粉じん濃度減衰リスクが少 なく、オプション品との併用で吸引口にも排 気口にもゴムチューブ配管が可能です。ま た、データの収録、瞬時濃度電圧出力等の機 能もあり、各種粉じん試験に利用しやすい粉 じん計です。



ブロックダイヤグラム

LD-5D型

屋外用

屋内用

建築物衛生

作業環境 その他粉じん試験等

高濃度の測定が可能

■ シースエアー機構

LD-3K2型やLD-5R型のパージエアー機構 とは違い、清浄な空気で粉じんが含まれた吸 引空気流を覆いこむことで、より高濃度な環 境で測定を行っても粉じん検出部が汚れるこ とを防止します。

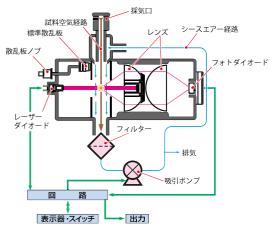


吸引した高濃度の粉じんは大型のフィルター で清浄しポンプを保護します。

また、長期間の利用が可能で、なおかつフィル ターの汚れ具合を外から確認ができます。



LD-3K2型やLD-5R型の測定範囲の上限は LD-5D型は10倍の100mg/m まで測定が 可能です。



ブロックダイヤグラム

10mg/m⁽標準粒子に対して)ですが、

LD-6N2型

屋外用

屋内用

建築物衛生

作業環境 その他粉じん試験等

■ 小型·軽量

ポータブル式の粉じん計(LD-3K2型等)に比べ約1/2の質量となっており、個人ばく露測定の 際の負担を軽減することができます。

■ 検出部と操作部が分離

検出部を作業者の呼吸域に取り付けができるので、個人ばく露の把握に適しています。

■ 外部吸引ユニット

「外部吸引ユニット(オプション)」と「ミニポンプ」の組み合わせにより、「相対濃度測定」と「ろ過 捕集」を同時に行うことができます。(オプションで吸引口にPM4分粒装置の取り付けも可能)















外部吸引ユニット

ミニポンプ MP-W5P型

個人サンプラー用ホルダー

◆ [BG]と[SPAN]について ◆

粉じん計で測定前に行う「BG」、「SPAN」は大切な役割をしています。

これらは、測定前に粉じん計内部の様々な原因(電気的や物理的なもの)による小さなずれを補正し、正確な値を測定するために行います。

BG測定とは、粉じんが無い状態で粉じん計にきちんと0(ゼロ)を認識させる測定で、いわゆる0(ゼロ)点調整を意味しています。

SPANチェックとは、標準散乱板という擬似的に散乱光を作り出す部品を検出部に差し込んだ時の測定値と、粉じん計に記憶させている「SPAN値」(粉じん計較正時の標準散乱板値)との差を認識させて感度を自動補正する作業です。

測定前に「BG測定」、「SPANチェック」を必ず行い、正確な値で測定

◆ 粉じん計は相対濃度計です ◆

- 一般的に粉じん濃度測定は、ある一定の体積に対しての粉じん質量を測定する質量濃度となります。
- 一方、粉じんに光を照射すると散乱光が発生し、その強弱は粉じん濃度と比例することが分かっています。

その原理を利用し、当社の粉じん計は「光散乱方式」の粉じん計を提供しております。

直接粉じん質量を測定しているわけではないので、その測定値は相対濃度となります。当社の粉じん計の測定値は光散乱量をカウントで表現しており、1分あたりのカウントをCPMという単位で表します。

 CPM(相対濃度)=
 総カウント(count)

 測定時間(min)

◆ 質量濃度変換係数(K値)について ◆

当社の粉じん計の測定値は相対濃度であるため、質量濃度で表すためには係数をかけなければなりません。この係数を質量濃度変換係数(K値)と呼んでいます。

当社の粉じん計の多くは標準粒子が0.001*mg/mの時に粉じん計の値が1CPMになるよう調整され、その際に設定されているK値は0.001*(8)0.001

しかし、粉じんの種類により物理的性質(質量や散乱光量)が異なるため、測定対象粉じんに合わせてK値を求める必要があります。(LD-3Sは K値=1.0、もしくは1.3の2種類からの選択となります。)

※ LD-5D型の場合は0.01mg/mの時に1CPM

K値を算出するためには、測定現場で併行測定(ろ過捕集装置で捕集を行いながら粉じん計での同時測定)を行う必要があります。 ろ過捕集装置で算出された質量濃度と粉じん計で求めたCPM値を用いて、以下の式からK値を算出します。

質量濃度変換係数(K値)=

○○mg/m³(質量濃度)

△△CPM(相対濃度)

K値を算出するためには"粉じん計""ろ過捕集装置""電子天秤"等が必要になります。

ろ過捕集装置例

品目コード	080130-304	080120-43543		
形状				
品名	ハイボリウムエアサンプラー	PM4サンプラーセット 354		
型式	HV-500R-4S	354 流量指示計付		
分粒特性	PM4特性:500L/min	PM4特性:20.0L/min		
価格¥	620,000	566,100		

▶ ソフト付通信ケーブル ◆

当社の粉じん計は、付属及びオプションのソフト付通信ケーブルを利用することで、測定データをパソコンに取り込むことができます。

ソフト付通信ケーブル対応表

粉じん計型式	FLD-1	LD-3S	LD-5R	LD-3K2	LD-5D	LD-6N2
粉じん計形状						
S-USB 080000-415	- *1	- *2	_	● (標準付属)	● (標準付属)	– жз
LD-5R用 080000-7203	— ×1	– *2	● (オプション)	_		– *3

^{※ 1:}FLD-1型には専用ソフト及び専用ケーブルはございません。市販のUSBケーブル(A-Bタイプ)を使って、シリアル通信を行うことのできるターミナルソフトでデータの取り込みを行います。

オプション・スペアパーツ・消耗品 ◆

FLD-1型

形状						The same of the sa		3
品目コード	080040-631	080040-632	080040-633	080130-098047	080040-7002	080040-634	080040-635	080040-636
品名	気象計	PM2.5サイクロン	支柱取付金具 2コ入	PTFEバインダー フィルターTF98R	サンプリングフィ ルター PM2.5 重量分析用 ø47 50枚	フィルターカート リッジ 2コ入	ポンプ FLD-1用	粉じんユニット FLD-1用
価格¥	450,000	65,000	6,500	22,400	75,000	5,000	40,000	220,000

LD-3S型

形状	
品目コード	080000-1210
品名	ACアダプター PA-1210型
価格¥	5,000

LD-5D型



LD-6N2型



LD-5R型

形状					
品目コード	080000-06	080000-087	080000-72051	080870-54	080000-1210
品名	ソフトケース	吸気アダプター	採気口 LD-5R用	ACアダプター UES 36LCP型 本体:080000-73用	ACアダプター PA-1210型 本体:080000-72用
価格¥		8,000	23,000	9,000	5,000
形状				to	5
品目コード	080000-7203	080000-7202	080000-7204	080000-251	080000-724
品名	ソフト付通信 ケーブル	高性能バックアップ フィルター	アナログ・ パルスケーブル	PM2.5サイクロン	PM4サイクロン
価格¥	15,000	3,200	6,000	140,000	160,000

LD-3K2型

形状		~ !	-					A
品目コード	080000-06	080000-002	080000-413	080000-033	080000-415	080000-052	080000-032	080160-3
品名	ソフトケース	吸排気アダプター	採気口 LD-3K2用	クイックチャー ジャーQC-961型	ソフト付通信 ケーブルS-USB	アナログ・ パルスケ ー ブル	ニッケル水素 電池パック	三脚(3段式)
価格¥	6,000	5,500	9,000	30,000	15,000	5,000	9,500	8,000

^{※2:}LD-3S型はロギング機能及びデータ出力機能がありません。 ※3:LD-6N2型は付属の専用ソフトになります。

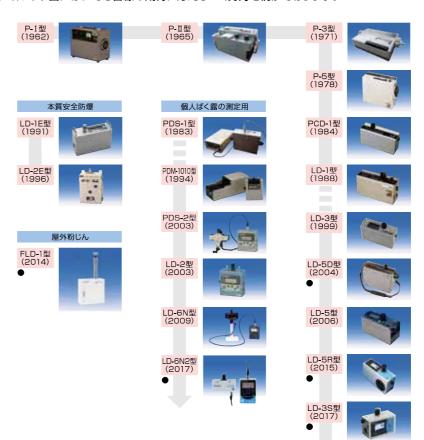
当社の計測機器等の変遷 ~歴代の粉じん計の一部をご紹介~

柴田科学株式会社は、1921(大正10)年10月「柴田製作所」として文京区本郷金助町28番地に設立され、理化学用ガラス加工品の製造を開始しました。当社の労働衛生分野への進出は1951(昭和26)年の労研ろ紙じんあい計の製造開始、また作業環境分野への進出は1962(昭和37)年に光散乱式デジタル粉じん計を開発したところから始まります。昭和40年代、日本の産業の発展、科学技術の進歩は目覚しく、新規化学物質や工場廃棄物、都市への集中化やモータリゼーション等による環境破壊が続いたため、各種の法律が制定されてきました。この対策の基礎を支えてきたのがサンブリング機器であり測定機器です。当社は測定機器等の開発に取り組み既に60年以上になりますが、その間お客様のアイデア提供やご指導によって製品化されたものは数多く、ソフト面においても皆様の期待に応えるべく努力を続けております。

◆ 発売年

V 7676	•	
西暦	和暦	型式
1962	昭和37	P-I
1965	昭和40	P-Ⅱ
1971	昭和46	P-3
1978	昭和53	P-5L、P-5H
1981	昭和56	P-5L2、P-5H2
1983	昭和58	PDS-1
1984	昭和59	PCD-1
1988	昭和63	LD-1L、LD-1H
1991	平成3	LD-1E
1994	平成6	PDM-1010
1995	平成7	P-5L3、P-5H3
1996	平成8	LD-2E
1999	平成11	LD-3、LD-3K、LD-1H2
2003	平成15	PDS-2、LD-2、LD-3B
2004	平成16	●LD-5D、●LD-3K2、LD-3C
2006	平成18	LD-5
2009	平成21	LD-6N
2014	平成26	●FLD-1
2015	平成27	●LD-5R
2017	平成29	●LD-3S,●LD-6N2
>v + m ∧ • cr	7/4TB + BC + d	h





◆ デジタル粉じん計 修理中止リスト (2020年11月現在)

該当機種	型式	修理中止年月	代替機種/備考
	PDS-2	2018年3月31日	LD-6N2
	LD-2	2018年3月31日	作業環境分野…LD-3K2、LD-5R ビル管理分野…LD-3S それ以外分野…LD-3K2、LD-5D等
	LD-1E	2008年3月1日	該当機種なし
	LD-1L、LD-1H、PCD-1	2007年4月1日	作業環境分野…LD-3K2、LD-5R、LD-5D ビル管理分野…LD-3S それ以外分野…LD-3K2、LD-5D等
デジタル粉じん計	P-5L, P-5L2, P-5H, P-5H2	2006年4月1日	作業環境分野…LD-3K2、LD-5R、LD-5D ビル管理分野…LD-3S それ以外分野…LD-3K2、LD-5D等
	P-5HN	2006年4月1日	該当機種なし
	P-5L3、P-5H3	2013年4月1日	作業環境分野…LD-3K2、LD-5R、LD-5D ビル管理分野…LD-3S それ以外分野…LD-3K2、LD-5R、LD-3S、LD-5D等
	LD-1H2	2014年4月1日	LD-3K2、LD-5R
	LD-3K	2014年4月1日	LD-3K2、LD-5R
	LD-3	2014年4月1日	LD-3S、LD-5R

●このカタログに掲載の価格および仕様、外観は2020年11月現在のものです。●製品改良のため、仕様および外観が予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。●カタログの色と製品の色とは、多少異なる場合があります。●本カタログに掲載の価格には消費税は含まれておりません。●ご使用の前に、必ず取扱説明書をお読みください。

SIBATA 製品のご用命は



東美商事株式会社

東京都新宿区西新宿6丁目24番1号 西新宿三井ビルディング9F 〒160-0023 PHONE 03-5322-2251 FAX 03-5322-2250 札幌営業所/北海道札幌市中央区大通西8丁目2番地 住友商事・フカミヤ大通ビル6F 〒060-0042 PHONE 011-252-1280 FAX 011-252-1281









SIBATA SCIENTIFIC TECHNOLOGY LTD. 柴田科学株式会社

本 社 〒110-0008 東京都台東区池之端 2-6-6 東京営業所 ☎03-3822-2111 福岡営業所 ☎092-433-1207 大阪営業所 ☎06-6362-7321 仙台営業所 ☎022-207-3750 名古屋営業所 ☎052-263-9310 マーケティング康 ☎048-933-1574

https://www.sibata.co.jp/

カスタマーサポートセンター (製品の技術的サポート専用) の120-228-766 FAX: 048-933-1590